

報告事項

【学会活動報告】

1. 2017 年 10 月～2018 年 9 月での主な活動（会長 三村隆男）

- ・研究大会・研究セミナーの開催：
第 39 回研究大会（大会実行委員長 山田智之、2017 年 10 月 13 日（金）～15 日（日）、上越教育大学）
第 36 回研究セミナー（実行委員長 河崎智恵、2018 年 6 月 24 日（日）、関西大学千里山キャンパス）
- ・学会誌、ニューズレターの発行：
『キャリア教育研究』第 36 巻第 2 号（2018 年 3 月 31 日発行）
第 37 巻第 1 号（2018 年 9 月 30 日発行）
ニューズレター第 93 号（2017 年 10 月 10 日）、94 号（同 11 月 10 日）、第 95 号（同 12 月 18 日）、第 96 号（2018 年 1 月 12 日）、第 97 号（同 2 月 13 日）、第 98 号（同 3 月 12 日）、第 99 号（同 4 月 13 日）、第 100 号（同 5 月 11 日）、第 101 号（同 6 月 11 日）、第 102 号（同 7 月 12 日）、第 103 号（同 8 月 13 日）、第 104 号（同 9 月 12 日）
- ・キャリア・カウンセラー資格認定
- ・2018 年度役員選挙
- ・40 周年記念誌の作成
- ・40 周年記念ミッション・ステートメントの作成
- ・日本キャリア教育学会編『キャリア教育概説』の改訂

2. 会員の状況（事務局長 京免徹雄）

2017 年度の定期総会（2017 年 10 月 14 日）より 2018 年度第 1 回理事会（2018 年 9 月 9 日）までに 96 名の新会員が承認され入会した。退会者は 115 名、物故者 2 名である（入退会とも資料 1 参照）。これより 2018 年 9 月 9 日時点で 1,074 名（一般会員 941 名、一般（学生）会員 97 名、一般（70 歳以上）会員 36 名）、名誉会長 1 名、名誉会員 5 名、賛助会員 14 団体となった。

*総会成立要件については、2018 年度第 1 回理事会（2018 年 9 月 9 日）において承認を受けた一般会員数 1,074 名を適用する。

3. 会議の開催等（事務局長 京免徹雄）

・会議の開催

2017 年度第 3 回常任理事会 2017 年 12 月 23 日（土） 国際文献社 高田馬場会議室
2017 年度第 3 回理事会 2018 年 3 月 24 日（土） 国際文献社 高田馬場会議室
2018 年度第 1 回常任理事会（臨時） 2018 年 5 月 19 日（土）～25 日（金） メール審議（入退会）
2018 年度第 2 回常任理事会 2018 年 7 月 1 日（日） 早稲田大学早稲田キャンパス 29-4 号館
2018 年度第 1 回新理事会合 2018 年 9 月 9 日（日） 早稲田大学早稲田キャンパス 29-4 号館
2018 年度第 1 回理事会 2018 年 9 月 9 日（日） 早稲田大学早稲田キャンパス 29-4 号館
2018 年度第 2 回理事会・第 2 回新理事会合（新旧合同理事会）
2018 年 12 月 8 日（土） 12:10～13:10 早稲田大学早稲田キャンパス 大隈講堂大控室

・会議等への参加（役員・委員の出張）

日本スクールカウンセリング推進協議会 第 3 回理事会：2017 年 12 月 12 日（火）（三村会長）
日本心理学諸学会連合 第 4 回社員総会 2017 年 12 月 17 日（日）（川崎副会長）
日本進路指導協会会長表彰者選考委員会：2018 年 6 月 13 日（水）（千葉理事）

日本心理学諸学会連合 第 5 回社員総会 2018 年 6 月 17 日 (日) (川崎副会長)
第 67 回進路指導研究協議全国大会 : 2018 年 7 月 26 (木) ~27 日(金) (三村会長)
日本進路指導協会代表者会議 : 2018 年 10 月 23 日(火) (千葉理事)

・後援名義使用承諾

日本思春期青年期精神医学会第 31 回年次大会／国際思春期青年期精神医学・心理学会第 2 回地区大会
(2018 年 6 月 29 日～7 月 1 日開催)
日本産業カウンセリング学会 第 23 回 (国際) 大会
(2018 年 8 月 31 日～9 月 2 日開催)
日仏教育学会 2018 年度研究大会 公開シンポジウム
(2018 年 10 月 20 日開催)
日本産業教育学会 職業指導・キャリア教育部会 2018 年度公開シンポジウム
(2018 年 10 月 21 日開催)
日仏学術研究公開シンポジウム
(日仏教育学会 2018 年 10 月 24 日開催)
第 44 回関東甲信越地区中学校進路指導研究協議会 神奈川大会
(2018 年 11 月 8 日開催)
ユース・エンタプライズ トレードフェア 2018 with キッズベンチャータウン
(NPO アンタレプレナーシップ開発センター 2018 年 12 月 2 日開催)
公開シンポジウム「どうする!? キャリア教育の評価—国際比較研究から得たヒント—」
(2019 年 1 月 14 日開催)
第 10 回日本語大賞 (特定非営利活動法人 日本語検定委員会 2019 年 3 月表彰)

【委員会報告】

1. 学会誌編集委員会報告（委員長 横山明子）

I. 学会誌編集状況

- ・平成 30 年 1 月 1 日～8 月 24 日までの新規投稿論文受稿数 14 編
 - 審査中 1 編
 - 投稿者修正中 7 編
 - 修正採択 1 編
 - 不採択 5 編
- ・平成 30 年 4 月以降に平成 29 年までに投稿された論文の再審査状況 9 編
 - 採択 2 編 （第 37 巻 1 号に掲載予定）
 - 修正採択 1 編
 - 修正再審査 3 編
 - 審査中 3 編

採択になった論文のうち 1 編について、事務局との連絡ミスにより、査読期間が 3 か月を超えたものがある。再投稿論文の査読依頼の時期が遅くなったことによる。投稿者には事情を説明し、査読期間を短縮して査読を行った。

II. 報告

1. 2018 年度の活動

- ・キャリア教育研究第 36 巻 2 号を 2018 年 3 月 31 日付で発行
- ・資料論文 1 編、研究大会報告、学会彙報として定期総会・理事会・常任理事会の活動内容を掲載（この資料論文について、著者校正の終了後に、印刷会社の最終印刷時に漢字の誤変換がなされ、次号に訂正記事を掲載する予定である。）
- ・キャリア教育研究第 37 巻 1 号を 2018 年 9 月 30 日付で発行予定（2 編の論文を掲載予定）

2. 編集委員の増員について

昨年から投稿論文数が急増していることから、常任編集員は 7 名体制で行ってきたが、さらに 1 名（三川俊樹先生）をお願いした。また、編集委員は 13 人態勢で行ってきたが、2 名（古川雅文先生、松井賢二先生）をお願いした。このところ、再投稿論文も含めて、昨年よりも投稿数が急増している。

3. その他

- ・論文投稿のチェックリストのうち、実践研究論文の場合の倫理規定についてさらに検討する。
- ・英語論文の投稿についての問い合わせがあり、本学会でも掲載可であることをお伝えした。
- ・図書への転載許可について問い合わせがあり、著作権は本学会にあるため、初出が本誌であることを記載することを条件に、転載を許可した。
- ・執筆規定のうち、著者多数の場合の引用の記載について、他学会の記載にそらえるかどうかについては、今後検討をする。

2. 研究推進委員会報告（委員長 浦上昌則）

2017 年度および 2018 年度の研究推進委員会の活動は、「若手育成のための研究推進」という点を大事にしている。

報告事項

(1) 連載「研究をする」

学会 web ページを利用し、研究の推進に役立つ読み物の連載（月に 1 回更新）を 2017 年 5 月よりスタートし、2018 年度もこれを継続している。

http://jssce.wdc-jp.com/news/etc/research_advance/

(2) 2018 年度 研究推進委員会企画

2017 年度に引き続き、本年度の第 40 回大会においても研究を進めることに関する研究推進委員会企画シンポジウムを開催する。

(3) 研修会

質的データを用いた研究のための研修会を、2019 年に開催できるよう企画を進めている。

3. 情報委員会報告（委員長 下村英雄）

(1) ニュースレターの配信

- ・2017 年 1 月より毎月 10 日前後に発信。現在までに 84 号（2017 年 1 月号）から 105 号（2018 年 10 月号）までを発行。
- ・2017 年から 2018 年にかけても、昨年同様、毎月 1 回発行。基本編集方針として以下のものを掲載した。
①学会の行事（大会、研究会等）の告知および報告、②コラム・書評欄など、③その他の学会に係る重要な事項の伝達。コラムは中堅若手の教員・研究者・実践家を中心に順次依頼した。書評はおもに学会 HP 「キャリア教育関連図書紹介」に掲載のある書籍を順次紹介した。

(2) ホームページの更新

- ・毎月 1 回、ホームページを更新した。学会全体および地区部会等の活動の告知等の情報提供を中心に、キャリア教育関連図書情報、ニュースレターに掲載したコラム・書評、研究推進委員会による連載などを更新し、ホームページの情報を充実させた。
- ・なお、2018 年度春にホームページのマイナーチェンジを行った。具体的には、①各委員会活動の様子がより学会内外にアピールするよう「委員会」のページを独立させた、②「ニュースレター」欄を独立させてトップページに移した、③コラム・書評欄を見やすく整理し、クリックで表示されるようにした、④キャリア教育関連図書も年度ごとにまとめてクリックで表示されるようにした。

4. キャリア・カウンセラー資格認定委員会報告（委員長 本間啓二）

【講座関連】

1. 「2017 年度 第 2 回キャリア・カウンセラー養成研修講座」

◆ 講座概要

日 時：2017 年 10 月 14 日（土）

会 場：上越教育大学 講義棟 201

受付 8：45～、講座 9：00～12：15（途中 10 分休憩）

I：9：05～10：35

a 分野（進路指導（キャリア・ガイダンス）、キャリア・カウンセリングの理論）

テーマ：「大学でのキャリア・カウンセリングの理論と実際」 講師：伊東眞行（関西大学）

II：10：45～12：15

b 分野（キャリア・カウンセリング、個性理解、社会調査に関する演習・実習）

テーマ：「キャリア相談での適性検査の活用」講師：伊東眞行（関西大学）

◆ 参加者：21 名

2. 「2018 年度 第 1 回キャリア・カウンセラー研修講座」

◆ 講座概要

日 時：2018 年 6 月 24 日（日）

会 場：関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎 4 号館 D401 教室

開会挨拶・事務局による説明：9:00～9:05

I：9:05～10:35

a 分野（キャリアに関する理論と活用）

テーマ：「キャリア自己効力の理論と支援」 講師：安達智子（大阪教育大学）

II：10:45～12:15

b 分野（カウンセリング・スキルに関する理論と実践）

テーマ：「キャリア理論を活用したキャリア・カウンセリングの実践」

講師：山本公子（こころとキャリアのカウンセリングオフィス結（ゆう）代表）

◆ 参加者：26 名

3. 「2018 年度 キャリア・カウンセラー基礎講座」（中四国地区会部会担当）

◆ 講座概要

日 時：2018 年 8 月 4 日（土）～5 日（日）

会 場：サンポート高松 51 会議室

◆ 講座内容

<8 月 4 日(土)>

受 付 9:15～9:35、事務局説明 9:35～9:40

講 義 9:40～16:40

a 分野（キャリアに関する理論と活用） 9:40～12:40（講義 170 分）

テーマ「生涯にわたってのキャリア形成」 講師：児玉 真樹子（広島大学）

b 分野（カウンセリングスキルに関する理論と実践） 13:40～16:50（講義 170 分）

テーマ「GATB、VRT の理論と構造」 講師：本間 啓二（日本体育大学）

<8 月 5 日(日)>

受 付 9:10～9:15、事務局説明 9:15～9:20

講 義 9:20～14:50

c 分野（学校教育・キャリア教育の理解） 9:20～12:20（講義 170 分）

テーマ「新学習指導要領におけるキャリア教育」 講師：川崎 友嗣（関西大学）

d 分野（産業・職業の理解と実践的支援） 13:20～14:50（講義 90 分）

テーマ「職業生活のメカニズム」 講師：寺田 盛紀（岡山理科大学）

筆記試験 15:30～16:30（60 分）

◆ 参加申込者：16 名、参加者 12 名：（修了試験 12 名合格）

3. 「2018 年度 第 2 回キャリア・カウンセラー研修講座」実施要領（案）

日 時：2018 年 12 月 8 日（土） {第 40 回研究大会開催時} ※会場・時間詳細は調整中

内 容：研究大会に参加し、午前・午後の両方を受講することで研修講座として認定し、修了証発行します。
併せて大会参加もポイントとして認定します。

今回は、研究大会に参加し、指定講座を受講することで研修講座受講を認定するものです。研究大会への参加が前提条件になっていますので、研究大会への参加申し込みしていない場合は、研修講座の申し込みをしても受講できませんので、ご注意ください。

<午前>

d 分野) 日韓ラウンド・テーブル

日本と韓国のキャリア教育実践者が一堂に会し、両国のキャリア教育（韓国では進路教育）の連携について議論します。特に、韓国の教育で特徴的な自由学期制や代案教育についても話題にする予定です。

<午後>

c 分野) 基調講演 講師 ダリル・ヤギ先生

(前兵庫教育大学特任教授、元米国カリフォルニア州スクールカウンセラー協会会長)

実行委員会企画シンポジウム「学問を超えるキャリア教育の地平」

- ・ 日本教育カウンセリング学会、日本産業教育学会、日本生徒指導学会、日本特別活動学会、日本道徳教育方法学会からパネリストをお招きし、「学問を超えるキャリア教育の地平」を全体テーマとして、各学問分野におけるキャリア教育研究の展望について、ご登壇いただく予定でおります。

- ① 申込方法：事前に専用申込サイトにて申し込む。
- ② 認定費用：事前の受講申し込み 3,000 円（当日の講座認定申し込みの場合は 5,000 円）
- ③ 当日、事前申込者受付
事前申込者は講座当日、午前の講座開始前までに会場近くの「キャリア・カウンセラー研修講座」受付デスクで講座認定料 3,000 円を支払い、参加の確認を行う。修了証引換券を受取る。
午後の講座終了後、受付デスクで修了証引換券と交換で修了証を配布。
- ④ 当日申込者受付
「キャリア・カウンセラー研修講座」当日受付デスクで、申込書記入、参加費 5,000 円を支払い、手書き領収書を配布。修了証は後日事務局より送付される。

【会議関連】

- 事務局会議：6月23日（土）17：00～ R&Bホテル新大阪北口ロビー
キャリア・カウンセラー資格更新打合せ（本間先生、渡辺）

【資格更新関連】

- 2017年10月14日 キャリア・カウンセラー資格認定面接 2名実施（2名合格）
- 2018年8月28日現在、更新申請：1名更新承認、1名審査中（根拠書類再提出待ち1名）
→根拠書類提出の徹底が必要
新規申請：1名合格

5. 倫理委員会報告（委員長 古川雅文）

1. 今年度の活動について

倫理要領の下に設定されるべき倫理規程の作成を目指した。そのため、本学会および他学会の倫理規程について調査し、委員の間でメールを介してファイルで共有した。

また、それらの資料からどのような領域で構成されるかを整理し、表にして委員の間で共有した。委員会については、理事会のときに個別に話し合うにとどまり、今年度は正式な委員会は開催されなかった。

2. 来年度以降に引き継いで検討いただきたいこと

- ① 倫理規程の検討、制定
- ② ハラスメント等に関する倫理の相談や対応に関するシステムの検討と制定
- ③ 会員の倫理に関する理解と関心を高めるため、研修、シンポジウム等の開催等の計画、実施

6. 国際交流委員会報告 (委員長 岡部 敦)

2017 年度活動報告

1 委員会の開催

2017 年 10 月 15 日 (日) 研究大会 (上越教育大学) にて
出席者 (岡部 敦、藤田晃之、三村隆男、家島明彦 (敬称略))

2 ARACD 関係

・銀行口座の開設

三菱東京 UFJ 銀行札幌支店にて、2018 年 3 月 28 日付

*第 40 回大会開催時に、ARACD 会長よりソウル大会で徴収した会費総額約 70,000 円
を入金する予定

・website の運営 (更新)

家島委員により適宜更新がなされた。

レンタルサーバー使用料 1 ヶ月 1,404 円 (年払い : 16,848 円)

3 日本キャリア教育学会第 40 回大会に向けた委員会としての対応

国外の研究者への広報および参加者への対応

ARACD の HP での告知

ARACD 理事へのメール配信

*大会主催者から招待 (旅費の支給を含む) を求める依頼があった。

AIOSP / IAEVG Newsletter - Issue No. 81 - June 2018

研究大会の告知文および IAEVG 会長から 40 回大会への祝辞掲載

4 学会の国際化に関わる取り組み

IAEVG イエーテボリ大会 (スウェーデン) 2018 年 10 月 2-4 日

学会 HP およびメールニュースを通じて参加申し込み・発表申し込みの告知を行う

5 その他

ICCDPP との関わりについて

今後キャリア教育学会からの参加を促す (旅費支給は除く)

2018 年度活動計画

1 委員会の開催

第 40 回大会 (早稲田大会開催時)

2 ARACD 関係

① 国際大会 (マレーシア大会) の企画運営に関する支援

開催日 : 2020 年 11 月 17 日 (火)・18 日 (水) (AHRD が 11/19-11/21 の日程で開催される)

場 所 : University Putra Malaysia

具体的な業務内容

・会場校であるマレーシア大学教育学部との間に Memorandum of Agreement (MOA) を締結する
(金 ARACD 会長名での文書の作成)

・マレーシア大学の担当者 (Steven Krauss) との現地での打ち合わせ

・ARACD の HP での告知

② HP の更新

・レンタルサーバー使用料 1 ヶ月 1,404 円 (年払い : 16,848 円)

③ 学会第 40 回研究大会への共催

3 学会の国際化に関わる取り組み

① 日本キャリア教育学会第 40 回大会の国外研究者への周知 (継続)

ARACD の HP 上での告知と理事へのメール

- ② 日本キャリア教育学会第 41 回大会の国外研究者への周知（必要に応じて）
- ③ IAEVG 2019 年度大会の会員への周知
- ④ その他の国際学会や国際的な学術研究の機会を学会員に周知する
- ⑤ ICCDPP への対応を検討し適切な対応を行う
- ⑥ その他、適宜、学会の国際化にとって有用であると判断されることに積極的に取り組む

【研究大会・研究セミナー報告】

1. 第 39 回研究大会報告（大会実行委員長 山田智之）

2016 年 10 月 13 日（金）～15 日（日）、上越教育大学にて開催

テーマ：つなぎ・そだて・うごかすキャリア教育～点・線・面から未来へ～

参加者：約 200 名

学会誌 36 巻第 2 号に報告を掲載済み

2. 第 36 回研究セミナー報告（セミナー実行委員長 河崎 智恵）

2018 年 6 月 24 日（日）、関西大学（千里山キャンパス）にて開催

テーマ： 共通テスト時代のキャリア教育ー共通テストと新・学習指導要領の導入をめぐってー

参加者： 126 名（会員 75 名、非会員 51 名）

学会誌 37 巻 1 号に報告を掲載済み。

【地区部会活動】

1. 北海道・東北地区部会活動

(1) 2017 年 10 月 29 日 (日) 14 時～16 時

研究会

会場：弘前大学教育学部 302 教室

内容： 「社会的包摂を目指すキャリア教育の可能性について ～カナダ・アルバータ州の高校教育制作を中心に～」

話題提供者： 岡部 敦 (札幌大谷大学)

(2) 2018 年 3 月 24 日 (土) 10 時～12 時

日本発達心理学会第 29 回大会内

日本発達心理学会東北地区懇話会との共同企画ラウンドテーブル

会場：東北大学川内北キャンパス講義棟 A 棟 1 階 A104 教室

内容： 「目標を持たないといけませんか？—若者の発達課題はどこまで達成されているのか？若者は何を望み、大人は若者に何を望むのか？—」

司会・指定討論者： 吉中淳 (弘前大学)

話題提供者： 渡部昌平 (秋田県立大学)、
富永美佐子 (福島大学)

(3) 2018 年 3 月 24 日 (土) 14 時 30 分～16 時

研究会

会場：仙台駅東口ディーグラント仙台ビルTKP仙台東口ビジネスセンター カンファレンスルーム 2C

内容： 『『職業』概念再考：『日本 (人)』のキャリアを考えるために』

話題提供者： 浦上昌則 (南山大学)

総会

○役員体制

代表： 吉中 淳 (弘前大学教育学部)

副代表： 岡部 敦 (札幌大谷大学)

菊池 武剋 (東北大学名誉教授)

吉野 泰正 (北海道旭川永嶺高等学校)

幹事： 沼山 博 (山形県立米沢栄養大学)

中村 修 (東北福祉大学福祉心理学科)

富永美佐子 (福島大学人間発達文化学類)

竹本由香里 (南相馬市立総合病院)

渡部 昌平 (秋田県立大学総合科学教育研究センター)

松田 侑子 (弘前大学教育学部)

会計： 吉崎 聡子 (弘前大学教育学部教員養成学研究開発センター)

監事： 石戸谷 繁 (東北女子大学)

○報告事項

- ・地区部会会計が本部の一括管理となる件
- ・7月の理事選挙では立候補制に移行する件
- ・現代表任期の確認

2. 関東地区部会活動

(1) 平成 29 年度 日本キャリア教育学会関東地区部会活動報告

- ◆第 1 回 関東地区部会キャリア教育体験研修会 2017 年 6 月 9 日 (木) キッザニア東京
体験研修会 約 500 名参加にて実施 KTJ GRROP 株式会社協賛
① 「パピリオンでのアクティビティ体験」
② 「学校向け特別プログラム 英語体験プログラム」

- ◆日本キャリア教育学会関東地区研究大会・総会 2017 年 7 月 31 日 (月)
会場：早稲田大学 国際会議場 3F 第 1 会議室
時間： 9 時 00 分～17 時 00 分

<午前部>

- 研修 1 「東京都教育委員会東京都のキャリア教育施策」
講師：大城 裕司 (東京都教職員研修センター)
研修 2 「小学校のキャリア教育へ中学校進路指導・キャリア教育の現状」
講師：近江 貞之 (荒川区立第七中学校)
研修 3 「全教科等におけるキャリア教育の実践を通して」
講師：渡部 理枝 (世田谷区立尾山台小学校)

<総会> 11:40～12:40

- ・ 2017 年度関東地区部会役員

代表	千葉吉裕 (日本進路指導協会)
副代表	海藤 美鈴 (板橋区立中台小学校)
	室山晴美 (労働政策研究・研修機構)、
幹事	横山 明子 (帝京大学)
	藤田 晃之 (筑波大学)
	本間 啓二 (日本体育大学)
	桜井 信一 (都立若葉総合高等学校)
	下村 英雄 (労働政策研究・研修機構)
	三村 隆男 (早稲田大学大学院)
	永作 稔 (駿河台大学)
	渡辺 芳生 (東放学園映画専門学校)
会計	浦部ひとみ (都立青井高等学校)
	深沢 享史 (小平市立小平第六中学校)
監事	萩原 信一 (日本進路指導協会)

- ・ 2017 年度 活動報告・決算報告
・ 2018 年度 活動計画案・予算案

<午後部>

- 研修 4 「全国キャリア研究 京都市立静原小学校キャリア教育実践発表」
講師：林 久徳 (京都市立静原小学校)
研修 5 「情報交換・意見交換会」 海藤 美鈴 (板橋区立中台小学校)

<総会記念講演> 14:00～15:30

- 演題：「今後の教育動向とキャリア教育」
講師：立石 慎治 (国立教育政策研究所)

研修6 「教員の指導力とキャリア教育」

講師： 本間 啓二（日本体育大学）

まとめ 三村 隆男（早稲田大学）

◆第3回 関東地区部会キャリア教育研修会 日程：2017年12月8日（金）早稲田大学

《テーマ》 テーマ：教育管理職へのキャリア・パス

～教職大学院 学部新卒者調査結果（回収率49.7%）から考える～

《パネリスト》

篠原 清昭（岐阜大学）

石田 周（東京都教職員研修センター）

深沢 享史（東京都小平市立小平第六中学校）

◆第4回 関東地区部会 キャリア教育体験研修会 日程：2017年12月7日（木） キッザニア東京

内容：キッザニア東京体験研修会

内容：体験研修会（KTJ GRROP 株式会社協賛）

◆第5回 関東地区部会キャリア教育研修会 日程：2018年1月20日（土） 早稲田大学

《テーマ》 考え学ぼう 新たな つながり

「社会と学校をつなぐこれからのキャリア教育」

《基調講演》

藤田 晃之（筑波大学）

《パネリスト》

清水 隆彦（荒川区立第三中学校）

福田 里香（パナソニック株式会社）

若江 眞紀（株式会社キャリア・リンク）

◆第6回 関東地区部会キャリア教育研修会 日時：2018年2月28日（水）板橋区立中台小学校

《テーマ》—小学校におけるキャリア教育の進め方—

世田谷区立尾山台小学校のキャリア教育研究の実践を通して

＜基調講演＞

白石 香澄（世田谷区立尾山台小学校）

＜グループ協議＞

参加者によるグループ協議→発表

(2) 2018年度 日本キャリア教育学会関東地区部会活動計画

◆第1回 関東地区部会キャリア教育体験研修会 2018年6月26日（火） キッザニア東京

約300名参加にて実施 KTJ GRROP 株式会社協賛

① 「パピリオンでのアクティビティ体験」

② 「学校向け特別プログラム」

③ 「英語プログラムについて」

◆日本キャリア教育学会関東地区研究大会・総会 2018年7月26日（木）

＜場 所＞国立オリンピック記念青少年総合センター

＜総 会＞12:00～12:30

・平成29年度 活動報告

・平成30年度 活動計画案の検討

・平成30年度 関東地区部会役員について

・2018 年度関東地区部会役員

代表	千葉吉裕	(日本進路指導協会)
副代表	海藤 美鈴	(板橋区立中台小学校)
	室山 晴美	(労働政策研究・研修機構)、
幹事	横山 明子	(帝京大学)
	藤田 晃之	(筑波大学)
	本間 啓二	(日本体育大学)
	桜井 信一	(都立若葉総合高等学校)
	下村 英雄	(労働政策研究・研修機構)
	三村 隆男	(早稲田大学大学院)
	永作 稔	(駿河台大学)
	渡辺 芳生	(東放学園映画専門学校)
会計	浦部ひとみ	(都立青井高等学校)
	深沢 享史	(小平市立小平第六中学校)
監事	萩原 信一	(日本進路指導協会)

◆第2回 関東地区部会キャリア教育研修会(案) 2018年11月24日(土) 早稲田大学

- 《テーマ》 不登校とキャリア教育
《基調講演》 宮古 紀宏(国立教育政策研究所)
《講師》 堀 正士(早稲田大学)
高塚 雄介(明星大学)

◆第3回 関東地区部会キャリア教育体験研修会 2018年12月13日(木)

- 体験研修会 東京都江東区豊洲2-4-9
東京都江東区豊洲アーバントラックららぽーと豊洲3階 キッズニア東京
① 新規プログラム開発(案)
「小学校英語教育化へ向けてキッズニア内90種類以上アクティビティ
全てを英語で行うプログラム開発」

◆第4回 関東地区部会キャリア教育研修会(案) 2019年1月12日(土) 早稲田大学

- 《テーマ》 未定
《内容》 宮沢かおる(ゲチスバーグ大学)
門馬 優(NPO法人TEDIC)他
*尚、細案が決定しましたら、ご案内いたします

3. 中部地区部会活動

平成29年度 第2回 研究会

日時:平成30年1月28日 日曜日 10:30~16:00

場所:一宮市市民活動支援センター AB連結教室

愛知県一宮市栄3-1-2 一宮駅iビル3階

第1部

演者:蜂谷 勝秀氏(愛知県労働局雇用環境・均等部指導課総合労働相談員)

講演:「新しく仕事を探す人・始める人に~確かめよう労働条件を~」

第2部

演者:白上 昌子氏(特定非営利活動法人アスクネット 代表理事)

講演:「キャリア教育で広がる学びに向かう力」

第 3 部

演者：山口 友美氏（特定非営利活動法人 atrio 代表理事）
講演：「キャリア教育と働き方改革～関連と重要性について～」

平成 29 年度第 3 回研究会

日時：平成 30 年 3 月 3 日 日曜日 13:00～16:00

場所：一宮市市民活動支援センター AB 連結教室

愛知県一宮市栄 3-1-2 一宮駅 i ビル 3 階

第 1 部

講演 1：「高等学校のキャリア教育と地域連帯」 演者：松本 禄生 教諭（松平高等学校）

第 2 部

講演 2：高等学校におけるキャリア教育「キャリアデザインと秘書検定」

演者：服部 文彦 教諭（一宮商業高等学校）

第 3 部

シンポジウム：「多忙な高等学校教諭が如何にして資格を取得したのか」
～そのスキル・ノウハウ・心構えについて～

コーディネーター：長坂 廣幸 総塾長（6NPO 連合・キャリア夢叶塾）

パネラー：服部 文彦 教諭（一宮商業高等学校）

パネラー：松本 禄生 教諭（松平高等学校）

平成 30 年度 第 1 回研究会

日時：平成 30 年 6 月 24 日 日曜日 13:00～16:00

場所：名古屋学院大学日比野学舎 3 階 301 号室

愛知県名古屋市熱田区大宝 3-1-17

名古屋市営地下鉄 名港線「日比野駅」5 番出口の左隣

第 1 部 講演

演者：深谷潤一氏 NPO 法人 ICDS 理事長、中部地区研究部会運営委員

講演：「キャリアコンサルティング 属性別 ツール」について

第 2 部 シンポジウム

「キャリアコンサルティング属性別ツールの利用法、研究活動等」

話題提供者：深谷潤一 NPO 法人 ICDS 理事長、中部地区研究部会運営委員

コーディネーター：長坂廣幸 総塾長（6NPO 連合・キャリア夢叶塾）

パネラー：服部文彦 南山大学講師、中部地区研究部会 会計委員長

4. 近畿地区部会活動

■2017 年度 活動報告

①近畿研究地区部会役員会

第 1 回

日時：2017 年 4 月 23 日（日）10:30-12:00

会場：大阪市立青少年センター KOKO PLAZA

第 2 回

日時：2017 年 6 月 18 日（日）13:00-14:00

会場：関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎

第 3 回

- 日時 : 2017 年 7 月 8 日 (土) 13:00-14:00
会場 : 大阪大学 豊中キャンパス スチューデント・コモンズ
第 4 回
- 日時 : 2017 年 11 月 19 日 (日) 10:30-12:00
会場 : 奈良教育大学 教職大学院棟
第 5 回
- 日時 : 2018 年 3 月 31 日 (土) 10:30-12:00
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎

②近畿研究地区部会総会

- 日時 : 2017 年 6 月 18 日 (日) 14:30-15:00
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎

③日本キャリア教育学会 近畿研究地区部会 2017 年度研究大会

- 『キャリア、ジェンダー、アイデンティティ』
- 日時 : 2017 年 6 月 18 日 (日) 15:10-17:30 (懇親会 18:00-20:00)
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎
参加者 : 【大会】 27 名 (会員 23 名、非会員 4 名)
【情報交換会】 24 名 (会員 21 名、非会員 3 名)
- 講演 : 「ジェンダーとキャリア」 安達智子先生 (大阪教育大学)
パネルディスカッション : 「キャリア、ジェンダー、アイデンティティ」
登壇者 : 安達智子先生、本庄麻美子先生 (和歌山大学)、松下真治先生 (大阪市西
高等学校)
コメンテーター : 川崎友嗣先生 (関西大学)、河崎智恵先生 (奈良教育大学)
進行 : 家島明彦先生 (大阪大学)
情報交換会@関西大学 レストラン Circolo

④日本キャリア教育学会 近畿/中国・四国研究地区部会 2017 年度合同研究大会

- 『世界のキャリア教育・キャリア形成支援』
- 日時 : 2017 年 7 月 8 日 (土) 14:30-17:15 (懇親会 17:30-19:30)
会場 : 大阪大学 豊中キャンパス スチューデント・コモンズ
参加者 : 【大会】 35 名 (会員 32 名、非会員 3 名)
【情報交換会】 21 名 (会員 21 名、非会員 0 名)
- 講演 : 「高校生・大学生のキャリア形成支援に関する国際比較研究が教えたこと」
寺田盛紀先生 (岡山理科大学)
パネルディスカッション : 「世界のキャリア教育・キャリア形成支援」
登壇者 : 寺田盛紀先生、伊藤一雄先生 (大阪千代田短期大学)、古川雅文先生 (兵
庫教育大学)
進行 : 家島明彦先生 (大阪大学)
情報交換会@大阪大学 福利会館 4 階食堂

■2018 年度 活動報告

①近畿研究地区部会役員会

- 第 1 回
- 日時 : 2018 年 6 月 24 日 (日) 10:30-11:00
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎

②近畿研究地区部会総会

日時 : 2018 年 6 月 24 日 (日) 11:40-12:00
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎

③日本キャリア教育学会第 36 回研究セミナー (近畿研究地区部会 2018 年度研究大会)

『共通テスト時代のキャリア教育—共通テストと新・学習指導要領の導入をめぐる—』
日時 : 2017 年 6 月 24 日 (日) 13:20-17:30 (懇親会 18:00-20:00)
会場 : 関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎
参加者 : 【研究セミナー】126 名 (会員 75 名、非会員 51 名)
【情報交換会】50 名 (会員 36 名、非会員 11 名)
基調講演 : 「共通テストとキャリア教育」大杉住子氏 (大学入試センター)
「新・学習指導要領とキャリア教育」藤田晃之先生 (筑波大学)
シンポジウム : 「共通テスト時代のキャリア教育」
登壇者 : 三村隆男先生 (早稲田大学/日本キャリア教育学会長)、大杉住子氏 (大学入試センター)、藤田晃之先生 (筑波大学)
進行 : 家島明彦先生 (大阪大学)
情報交換会@関西大学 レストラン Circolo

研究地区部会代表 : 河崎智恵 (奈良教育大学)
事務局 (会計) : 本庄麻美子 (和歌山大学)

5. 中国・四国地区部会活動

1. 第 1 回キャリア・カウンセラー基礎講座

日時 : 2018 年 8 月 4 日 (土) ~5 日 (日)
場所 : サンポート高松 51 会議室 (香川県高松市サンポート 2 番 1 号)
講座内容 :

- <8 月 4 日 (土)> 受付 9:15~9:35、事務局説明 9:35~9:40、講義 9:40~16:40
a 分野 (キャリアに関する理論と活用) 9:40~12:40 (講義 170 分)
テーマ「生涯にわたってのキャリア形成」 講師 : 児玉 真樹子 (広島大学)
b 分野 (カウンセリングスキルに関する理論と実践) 13:40~16:50 (講義 170 分)
テーマ「GATB、VRT の理論と構造」 講師 : 本間 啓二 (日本体育大学)
<8 月 5 日 (日)> 受付 9:10~9:15、事務局説明 9:15~9:20、講義 9:20~14:50
c 分野 (学校教育・キャリア教育の理解) 9:20~12:20 (講義 170 分)
テーマ「新学習指導要領におけるキャリア教育」 講師 : 川崎 友嗣 (関西大学)
d 分野 (産業・職業の理解と実践的支援) 13:20~14:50 (講義 90 分)
テーマ「職業生活のメカニズム」 講師 : 寺田 盛紀 (岡山理科大学)

参加者 : 約 15 名

2. 中国・四国研究地区部会 第 1 回研究会

テーマ : 幼小中一貫の新領域「希望 (のぞみ)」を核とした自己開発型教育の研究開発
~社会的自立の基礎となる資質・能力及び態度・価値観の育成に向けて~

日時 : 2018 年 8 月 19 日 (日) 13:00~15:00
場所 : 広島大学東千田キャンパス 東千田校舎 205

講師：広島大学附属三原学校園

(幼稚園) 中山 芙充子 氏 (小学校) 富岡 宏健 氏 (中学校) 柳生 大輔 氏

参加費：無料

参加者：約 30 名

3. 日本キャリア教育学会 中国・四国研究地区部会 2018 年度役員会

日時：2018 年 9 月 22 日 (土) 14 時 30 分～16 時 30 分

場所：岡山市民会館 1F-101 会議室 (岡山市北区丸の内 2 丁目 1-1)

出席者：寺田先生，長尾 (博) 先生，仁賀先生，児玉先生，前田先生，新見 (記録)

議題：

(1) 次期役員 (候補) の検討

(2) 理事会報告

(3) 総会・研究会の内容，日程の検討

会場：岡山市 (岡山駅前の会場を検討)

日程：3 月 2 日 (土)，3 日 (日)，10 日 (日) のいずれかで調整

内容：総会を兼ねて研究発表・報告について検討

(4) その他

(5) 懇談会

6. 九州・沖縄地区部会活動

(1) 九州・沖縄地区部会役員会 (2016～2017 年度)

第 1 回

日時：2017 年 2 月 12 日 (日) 11:00～12:00

会場：九州大学箱崎キャンパス 教育学部 2 階会議室

議題：第 35 回研究セミナー開催について

第 2 回

日時：2017 年 7 月 17 日 (月祝) 11:30～13:00

会場：九州大学箱崎キャンパス 教育学部 2 階会議室

議題：九州・沖縄地区 第 16 回研究大会について

(2) 九州・沖縄地区部会総会 (2016 年度)

日時：2017 年 6 月 4 日 (日) 13:30～13:30

会場：九州大学箱崎キャンパス 文・教育・人環研究棟 2 階会議室

(3) 日本キャリア教育学会 第 35 回研究セミナー

テーマ：『キャリア教育と職業へのレリバンス』

日時：2017 年 6 月 4 日 (日) 13:30～17:30 (懇親会 18:00～20:00)

会場：九州大学箱崎キャンパス 文・教育・人環研究棟 2 階会議室

進行

(1) 開会とパネリストからの発表 13:30～15:30

1) 高校・大学等の現場報告とディスカサント 白井 章詞 (長崎大学)

2) 職業教育からのアプローチ 田中 萬年 氏 (元職業能力開発総合大学校)

3) キャリア教育学の立場から 三村 隆男 氏 (早稲田大学)

コーディネータ 吉本 圭一 (九州大学)

(2) フロアを交えてのパネルディスカッション 15:50～17:20

(3) 総括と閉会あいさつ 17:20～17:30

(4) 九州・沖縄地区 第16回研究大会

テーマ：『社会に開かれた教育と地方創生』

日時：2017年12月16日（土）13：00～17：00

内容

- (1) 基調講演 浦崎太郎先生（大正大学）
- (2) 全体の趣旨説明と高等学校の現状について問題提起 宮原先生
- (3) 報告者
 - 1) 行政の視点から
大分県商工労働部雇用労働政策課 参事 小池楠男氏
 - 2) 産業界の視点から
一般社団法人 福岡中小企業経営者協会 常務理事 古賀正博氏
 - 3) 高等学校（教育）の視点から
大正大学 浦崎太郎氏
- (4) パネルディスカッション

代表 吉本 圭一（九州大学）

事務局長 白井 章詞（長崎大学）

【理事会報告】

1. 40 周年記念ミッション・ステートメント（会長 三村隆男）

日本キャリア教育学会では、学会創立 40 周年の節目を迎えるにあたって、ミッション・ステートメントを示すことになった。変化の激しく先行き不透明な社会の中で、2017 年告示の小中の学習指導要領にキャリア教育が明記され、今後のキャリア教育について学会の考えを示す必要が生じたからである。常任理事会及び吉本圭一、藤田晃之、辰巳哲子各会員を検討ワーキングとして、常任理事の下村英雄会員が中心になり半年の検討をかけたミッション・ステートメントは、2018 年 9 月 9 日の 2018 年度第 1 回理事会にて承認されるに至った。

そこで、日本キャリア教育学会創立 40 周年記念誌の冒頭にミッション・ステートメント示す次第である。

日本キャリア教育学会 40 周年記念ミッション・ステートメント

○前文

日本キャリア教育学会は、その前身たる日本職業指導学会を発展的に改組することにより、1978 年に成立した日本進路指導学会が 2005 年に改称し、現在に至るものである。その淵源はさらに古く、1927 年にわが国初の職業指導の研究・実践団体として設立された大日本職業指導協会にまで遡る。この連綿たる歴史の中で、本会が、過去に職業指導・進路指導の啓発・普及・促進に果たしてきた役割は大きい。

特に、本会は、会則第 3 条において、その目的を「キャリア教育、進路指導、職業指導およびキャリア・カウンセリング等に関わる研究と実践の充実・向上を図る」と定めている。この目的の達成に向けて、年次研究大会及び研究セミナーの開催の他、学会誌の発行、キャリア・カウンセラーの資格認定、国内・国外の関係諸団体、諸機関との研究・実践上の協力等の事業を長年にわたり行ってきた。その活動の蓄積は、日本のキャリア教育の基礎を造り、基盤となり、広く社会全体に大きな影響を与えたといえよう。

しかしながら、昨今、人生 100 年時代が構想され、超長寿社会における人づくりおよびそのための社会・経済システムのあり方が各方面で論じられている。また、社会の変化はますますスピードを増し、テクノロジーの進化やグローバル化の急激な拡大により、以前にもまして複雑な様相を呈しつつある。こうしたなか、未来ある子供たちは勿論、あらゆる世代の人々が、変化と向き合い、自己の可能性を發揮し、より良い社会の創り手・担い手として、自らのキャリアをさらに積極的に構築する時代となった。

これまでも激しい時代の変化の中で当学会を導いた先達の精神を忘れず、今また、未来に向け果たしうる使命とは何かを、本会会員の全てが改めて自らの活動を振り返り、点検し、省察することが不可欠である。その際、キャリアの構築を阻害する格差、差別や排斥など、社会正義の観点から新たに取り組む課題が明確となってきている。

もとより、キャリア教育に関心をもつ我々は、進路指導、職業指導のみならず、キャリア・カウンセリング、キャリアコンサルティング、キャリア・ガイダンス、職業教育、産業教育等の関連領域にも等しく関心をもつものである。これら関連領域に改めて学び、ともに歩み、誰もが希望をもって自らのキャリアを構築できる新たな未来を切り開くためにも、いま一度、本会および会員ひとりひとりがなすことを確認し、今後の活動の指針とするため、ここに学会創立 40 周年の記念すべき年に、本会としてミッションを掲げるものである。

○キャリア教育の基本原則

1. キャリア教育は、生涯にわたる取り組みである。従来、学校教育段階もしくは就労・職業訓練への移行時に行われてきたが、この変化の激しい社会状況では、キャリア教育を、生涯にわたる生活、学習、就労の全てで提供する必要がある。特に、社会人になった後も移行機会が増えることが考えられ、個人は自らのキャリアを自分のものとして考えることが求められる。そのための準備、社会人になったのちのキャリア教育の提供が必要となる。

2. 年齢、性別、人種、民族、思想、障害、性的指向等によらず、また、本人の就労形態、職業の違い、地理的な距離、報酬の有無、労働市場の状況にかかわらず、誰もが適切な資質能力を有する実践者からキャリア教育を受ける権利を有する。
3. キャリア教育は様々な主体によって提供することができる。その主体には、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、短大、専門学校、矯正施設、地域、NPO、公的機関、職業安定所、自治体、経済団体、企業などが含まれ、かつ、これらに限定されるものではない。
4. キャリア教育を必要とする場合、適切な資質能力を有する実践者からこれを受け取るべきである。実践者は、最新の優れたキャリア教育を提供するために、あらかじめ専門的な養成教育を受けるだけでなく、継続的な研究と修養が必要である。
5. キャリア教育の実践者が担うべき責任は、個人に対して直接的に指導や支援等を提供することによってのみ達成されるものではない。実践者は、各人のキャリア形成に影響を及ぼす関係者や関係機関等のあらゆる側面に対して必要な改善を促すことができる。

○キャリア教育の目的

上記の基本原則のもと、キャリア教育の目的を「個人が生活し、学び、働く際の選択や意思決定および適応の支援を行うこと」とする。

○具体的な活動目標

上記の目的は、以下の事柄を支援することで達成される。

- 1) 様々な観点から、各人のキャリア形成に関わる自己の個性、知識、欲求、価値、スキル、能力を理解し、成長し続けること
- 2) 他者と適切に関わり、社会に適応し、協力して新たな社会を作り上げること
- 3) 自分のキャリアに関する多様な選択肢を自ら探索すること
- 4) 将来のキャリアについて熟考し、計画を立てること
- 5) 適切に社会に参画し、労働市場に参入すること
- 6) 学ぶ意欲や働く意欲を醸成し、向上させること

○日本キャリア教育学会のミッション

1. 全ての人に、適切な資質能力を有する専門家から、キャリア教育が提供されるようにすること。
2. 教育や労働における多様性、公平性、公正性を求める社会正義の問題を取り扱う研究活動および実践活動を行うこと。
3. 質の高いキャリア教育の実践を保障するため、政府・行政機関等を含む関係諸団体、諸機関と協働しつつ活動すること。
4. キャリア教育の実践者に求められる資質能力を明らかにするとともに、その能力向上を推奨・支援し、必要な資格等の取得を奨励すること。
5. キャリア教育を評価する手法を研究・開発すること
6. キャリア教育の適切で効果的な制度・手法・ツール等を整備するため、研究・実践・政策提言の各分野に参画すること。
7. 倫理綱領に従って実践者の倫理規程を採択し、遵守すること。

2018 年 9 月

日本キャリア教育学会 会長 三村隆男

2. その他（事務局長 京免徹雄）

①学会事務局の電話番号の変更

2018 年 11 月 26 日以降、学会事務局（国際文献社）の電話およびファックス番号が変更となる。

新電話番号：03-6824-9377

新 FAX 番号：03-5227-8631

②学会賞の名称変更

40 周年によせて学会表彰の名称を変更する。功労賞、学会賞、研究奨励賞のうち、学会賞を藤本喜八氏からとって学会賞（藤本賞）とする。

（参考）

日本キャリア教育学会 学会賞（藤本賞）授賞規程

第 1 条 学会は、学会賞（藤本賞）の授与に関して本規程を定める。

2018 年度 学会表彰

1) 学会賞(藤本賞) (学会賞選考委員会委員長 川崎友嗣)

委員長：川崎友嗣 (副会長)

委員：横山明子 (学会誌編集委員長) 浦上昌則 (研究推進委員会委員長) 下村英雄 (情報委員会委員長)
本間啓二 (キャリア・カウンセラー資格認定委員会委員長) 若松養亮 (学会員) 京免徹雄 (学会員)

受賞者： 吉本 圭一 氏

吉本圭一氏は、約 40 年間にわたってキャリア教育・職業教育に関する研究に邁進されてきた。それらの研究成果は、『高等教育研究』『教育社会学研究』など様々な学会誌に論文として掲載されている。特に教育社会学の視点からの鋭い分析・考察は、学界内で国際的にも高く評価されており、3 回にわたって海外で招聘講演を行っていることは、その証左である。また社会活動では、中央教育審議会専門委員などを歴任し、我が国のキャリア教育・職業教育の制度化に大きく貢献した。さらに、本学会においても理事や研究地区部会代表として学会運営に尽力された。

2) 学会功労賞 (会長 三村隆男)

受賞者： 木村 周 氏

木村周氏は、長年にわたって本学会の理事、常任理事、関東地区部会長などを務め、本学会の発展に貢献してきた。特に日本産業カウンセリング学会をはじめとする他学会との連携を促進した。さらに 1988 年にキャリアガイダンス国際セミナーを開催した際には、実行委員会事務局長として成功に貢献し、本会の運営に顕著な功績を残した。

審 議 事 項

1. 2017 年度決算報告および会計監査報告

(事務局長 京免徹雄、監事 萩原信一、白木みどり)

2. 2018 年度上半期予算執行状況 (事務局長 京免徹雄)

3. 国際交流委員会の常置委員会化に伴う会則等の改正 (事務局長 京免徹雄)

日本キャリア教育学会会則の改正

現 行	<p>第 19 条 本会にその事業遂行のため、次の委員会を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 常置委員会 2. キャリア・カウンセラー資格認定委員会 3. 特別委員会 <p>(2) 常置委員会としては次の委員会を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学会誌編集委員会 2. 研究推進委員会 3. 情報委員会 4. 倫理委員会 <p>第 27 条 (14)平成 28 年 10 月 15 日 一部改正</p>
改 正 案	<p>第 19 条 本会にその事業遂行のため、次の委員会を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 常置委員会 2. キャリア・カウンセラー資格認定委員会 3. 特別委員会 <p>(2) 常置委員会としては次の委員会を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学会誌編集委員会 2. 研究推進委員会 3. 情報委員会 4. 倫理委員会 5. 国際交流委員会 <p>第 27 条 (14)平成 28 年 10 月 15 日 一部改正 (15)平成 30 年 12 月 8 日 一部改正</p>

日本キャリア教育学会 常置委員会規程の改正

現 行	<p>第 1 条 (目的)</p> <p>本規程では、日本キャリア教育学会会則第 19 条 (4) に則り、常置委員会 (以下「委員会」という) である学会誌編集委員会、研究推進委員会、情報委員会、倫理委員会の組織及び運営に関して必要な事項を定める。</p> <p>第 2 条 (組織)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学会誌編集委員会は 30 名以内の委員から構成し、その中に 5 名以上の常任編集委員を設ける。研究推進委員会、情報委員会、倫理委員会は、10 名以内の委員から構成する。
--------	---

	<p>第 3 条 (審議・処理) 附則 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。</p>
改正案	<p>第 1 条 (目的) 本規程では、日本キャリア教育学会会則第 19 条 (4) に則り、常置委員会 (以下「委員会」という) である学会誌編集委員会、研究推進委員会、情報委員会、倫理委員会、<u>国際交流委員会</u>の組織及び運営に関して必要な事項を定める。</p> <p>第 2 条 (組織) 1. 学会誌編集委員会は 30 名以内の委員から構成し、その中に 5 名以上の常任編集委員を設ける。研究推進委員会、情報委員会、倫理委員会、<u>国際交流委員会</u>は、10 名以内の委員から構成する。</p> <p>第 3 条 (審議・処理) 5. <u>国際交流委員会は、次の事項を審議し、処理する。</u> <u>(1) IAEVG (国際キャリア教育学会) および ARACD (アジア地区キャリア発達学会) 等と本学会との連携・協力</u> <u>(2) キャリア教育に関する研究・実践の国際交流を推進するための方策</u> <u>(3) 本学会の国際化をはかるための方策</u> <u>(4) その他、理事会が認めた事項</u></p> <p>附則 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。 <u>(2) 平成 30 年 9 月 9 日 一部改正</u></p>

※日本キャリア教育学会 国際交流委員会規程は廃止する

4. 賛助会費に関する会則の改正 (事務局長 京免徹雄)

日本キャリア教育学会会則の改正

現行	<p>第 22 条 本会の会費は当分の間、次の通りとする。 2. 賛助会員 賛助会費 1 口年額 20,000 円以上</p> <p>第 27 条 (14)平成 28 年 10 月 15 日 一部改正</p>
改正案	<p>第 22 条 本会の会費は当分の間、次の通りとする。 2. 賛助会員 賛助会費 <u>年額 1 口 20,000 円、1 口以上</u></p> <p>第 27 条 (14)平成 28 年 10 月 15 日 一部改正 <u>(15) 平成 30 年 12 月 8 日 一部改正</u></p>

5. 名誉会員の推薦 (会長 三村隆男)

2017 年度第 3 回理事会の決定に基づき、以下 2 名を名誉会員として推薦する

菊池武剋 会員

木村 周 会員

6. 2019 年度予算(案) (事務局長 京免徹雄)

7. 第 37 回研究セミナー開催(案) (会長 三村隆男)

会場：一宮市市民活動支援センター (〒491-0858 愛知県一宮市栄 3-1-2 i-ビル 3 階)
準備委員会委員長：服部文彦 会員
担当地区：中部研究地区部会
日程：2019 年 6 月 16 日

8. 第 41 回研究大会・定期総会開催(案) (会長 三村隆男)

会場：長崎大学文教キャンパス (〒852-8521 長崎市文教町 1-14)
準備委員会委員長：白井章詞 会員
日程：11 月 9 日・10 日

9. 理事・監事選挙結果について (選挙管理委員長 浦上昌則)

投票期間：2018 年 7 月 1 日～15 日 開票：2018 年 7 月 29 日 会場：南山大学

【2018 年度選挙管理委員会】

委員長：浦上昌則会員 (南山大学) (中部地区)
委員：本庄麻美子会員 (和歌山大学) (近畿地区)
杉本英晴会員 (駿河台大学) (関東地区)
京免徹雄会員 (愛知教育大学) (中部地区)

10. 新役員体制(案)

○会長：下村英雄 (労働政策研究・研修機構)

○副会長：高綱睦美 (愛知教育大学)

○常任理事 (規定 6 名以内)

学会誌編集委員長：横山明子 (帝京大学)

倫理委員長：若松養亮 (滋賀大学)

研究推進委員長：浦上昌則 (南山大学)

情報委員長：家島明彦 (大阪大学)

国際交流委員会委員長：岡部 敦 (札幌大谷大学) 以上、常置委員会

キャリア・カウンセラー資格認定委員長：渡辺芳生 (東放学園キャリアサポートセンター)

○理事 (現在 27 名；規定 27 名以内)

浅井義行 (株式会社セントメディア)、家島明彦 (大阪大学)、浦上昌則 (南山大学)、

岡部 敦 (札幌大谷大学)、河崎智恵 (奈良教育大学)、川崎友嗣 (関西大学)、京免徹雄 (愛知教育大学)、

下村英雄 (労働政策研究・研修機構)、白井章詞 (長崎大学)、高綱睦美 (愛知教育大学)、

千葉吉裕 (日本進路指導協会)、寺田盛紀 (岡山理科大学)、富永美佐子 (福島大学)、長尾博暢 (鳥取大学)、

長坂昌彦 (NPO キャリアフォーラムプラザどっと愛)、永作 稔 (十文字学園女子大学)、

永田萬享 (福岡教育大学)、服部文彦 (南山大学)、藤田晃之 (筑波大学)、松井賢二 (新潟大学)、

三村隆男 (早稲田大学)、室山晴美 (労働政策研究・研修機構)、横山明子 (帝京大学)、

吉倉英基 (東放学園専門学校)、若松養亮 (滋賀大学)、渡部昌平 (秋田県立大学)、

渡辺芳生（東放学園キャリアサポートセンター）

※下線は会長指名理事（規定 4 名以内）

○**監事** 榎本和生（多摩美術大学）、白木みどり（金沢工業大学）

○**事務局長**：京免徹雄（愛知教育大学）

事務局幹事（事務局次長）：永作 稔（十文字学園女子大学）

事務局幹事：小境幸子（川口市立県陽高校）、藤原善美（茨城キリスト教大学）

○理事の所属の一覧

北海道・東北地区 岡部 敦、富永美佐子、渡部昌平、

関東地区 下村英雄、千葉吉裕、永作 稔、藤田晃之、三村隆男、室山晴美、横山明子、吉倉英基、渡辺芳生

中部地区 浅井義行、浦上昌則、京免徹雄、高綱睦美、長坂昌彦、服部文彦、松井賢二

近畿地区 家島明彦、河崎智恵、川崎友嗣、若松養亮

中国・四国地区 寺田盛紀、長尾博暢

九州地区 白井章詞、永田萬享

※下線は地区選出理事（18 名）

11. その他